

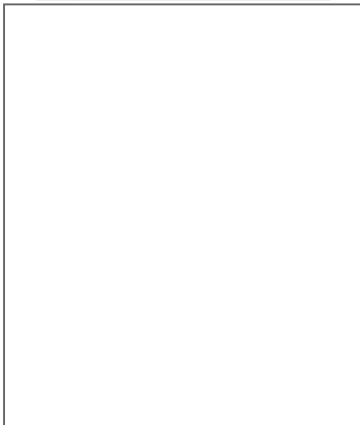


“Teachers”サイト OPEN !

おすすめコンテンツ

- 「100%の勝率はあり...
- モテナさそうな男がモ...
- カリスマが求めた何よ...
- 【実践！情報商材作り...

↓ こだわり！クリック ↓



最新記事:アレコレ

- 超魔術の力を使った...  
特選！インサイダース10/17更新
- 【ナミコム】必ず儲か...  
なんでも大学10/17更新
- D みずきchan ミア・カフ...  
Dなオンナのこ10/17更新
- 芸 胸キュンキュンのおバ...  
TV・映画・芸能10/17更新
- 秋はモダンな着物でお...  
イマコレ10/17更新
- D みほchan 22歳 黒縁...  
Dなオンナのこ10/16更新
- 【ナミコム】祝！500...  
なんでも大学10/16更新

DI-VE通信(メルマガ)

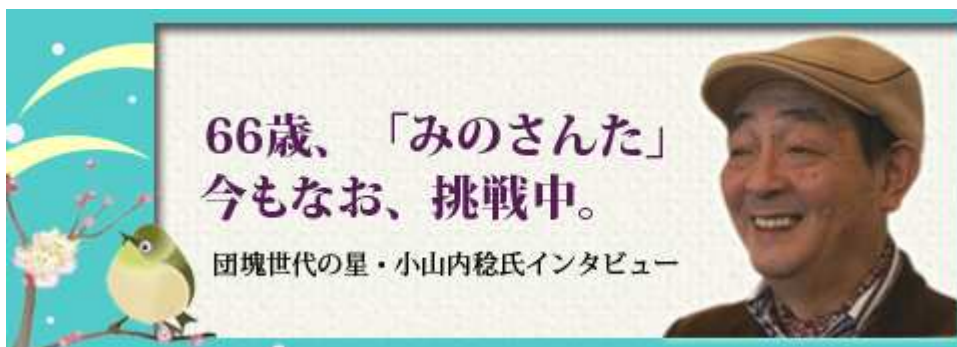
最新情報をお届けします。メールアドレス

Top > THEネットビジネス > インタビュー > 66歳「みのさんた」団塊世代の星・小山内稔氏インタビュー

### 66歳「みのさんた」団塊世代の星・小山内稔氏インタビュー

投稿日時 2008年3月 3日

[過去記事を読む](#)



もし、自分が66歳になったら——皆さんは1度でも考えたことがあるだろうか。人生の峠を越えて、余生をゆっくりと過ごす。そんなイメージを浮かべる方もいるだろう。しかし、ここには66歳で、楽しく、充実した日々を送っている人物がいる。取材中にも商材購入の連絡がひっきりなしに入り、次々と感謝の声が届くその人物は「みのさんた」こと、小山内稔氏。小山内氏の挑戦が、終わることはない。

### 60歳を越えているから、できることがある



——「みのさんた」というニックネームは、インパクトがあって面白いですね。

「みのもんと被ってますよね(笑)パチンコ界のサンタクロースを目指したいというのがあり、私の名前が「稔」なのでそうしました。まあ、ゆとりのあるサンタクロースだったら情報をタダで配るんでしょうけど、なかなかそうもいかず(笑)」

——息子さんが就職するまで、パチンコに対して興味がなかったそうですね。「暇つぶしに打っていたというだけで、ホールに入ったのは十回未満でした。それまでパチンコで勝ったことなんてなかったですよ(笑)あと、よくやったのが、トイレを借りますといって、その代わりに千円をパチンコに使うと。有料トイレみたいなもんです(笑)」

::送信::

■お問い合わせ・取材について

→[こちら](#)

■運営

→[運営会社](#)→[会社概要](#)→[DI-VE編集部](#)

■リンク集

DI-VEはリンクフリーです。  
どんどんリンクOK！

■QRコード



RSS 配信中です

——それが、息子さんがきっかけで、パチンコにハマっていったと。

「息子がパチンコメーカーに就職したことで、パチンコ業界のことを知りたいと思ったことがきっかけですね。でも、いきなりパチンコをしに行ったわけじゃないんですよ。最初はネットやら本やらで調べて、それでも足りないから本格的にパチンコを教えてくれるところはないのかと。それで、大阪にある某有名パチンコ攻略会社まで講習を受けに行ったんです」

——実際に講習を受けられて、いかがでしたか？

「講習では出来たことがホールではできず、全く身になりませんでした(笑)それで、どうせならパチンコ業界のすべてを知り尽くしてやろうと思い、他の攻略会社の講習も受けて。まあ、どこも同じ感じでしたけどね。だから、パチンコを研究したというよりも、パチンコ業界の間にうごめく悪徳業者を研究していた期間でした(笑)」



——攻略会社に失望して、それならば、ご自身で本物のノウハウを作ろうと。

「そうですね。その頃には、こうやってこうやれば少資金で勝てるという方法を編み出していたので、それを徹底して深めようと。でも、自分ひとりがそれを掴んだところで、誰もが信じてくれるわけではない。

それならば証明しようと思って、2006年の8月から始めて、12月と2007年の1月に、打つ台の写真やレシートを撮りはじめました。それで、1月は27,500円を台につき込んで、309,000円の勝ちを取めて。私とすれば、もうこれ以上証明する手段はないということまでやりました」

——そのノウハウを編み出すまでに、どれくらいかかりましたか？

「約2年ですね。「少資金・短時間で勝てる方法を徹底して深める」という目標が定まっていたのでそれに関しては問題なかったんですけど、最大の難関はパソコンに記録を残すことでした。パソコンの扱いに慣れていないもので、5、6時間パチンコを打ったとして、それをパソコンに残すのに12時間ぐらいかかってしまっ(笑)」

——それは大変でしたね(笑)ただ、パソコンが全くといっていいほど使えない状態からネットビジネスの世界に挑戦されたというのが凄いですよね。

「そもそもパチンコに関しても、私にとっては挑戦のひとつで、それが終わってその次は何に挑戦しようかとなったときに、ネットビジネスの存在を知って。それならば今度はネットビジネスに挑戦してみようと。ネットビジネスの可能性というのは、肌で感じていたので」

——心では挑戦したいという気持ちがあっても、なかなか挑戦できないという方は多いと思いますが…

「今、私は66歳なんですけど、私と同じ団塊の世代といわれる人たちは、これまでに培ってきた人生の中で得た、若い人たちには絶対に負けない経験則や知

識、体験が豊富にあるわけですよ。そして、積み重ねてきた経験の上に何かに乗っかり、光るものが生まれる。この年代にいる人たちには、どんな分野でもいいので商材作りに挑戦して欲しいですね。文章ひとつをとっても、経験則を持った人でなければ出てこない一言が、あちこちに散りばめられていくはずですから」

## 引き出しの中を開けることで拓ける、新しい可能性



——パチンコ雑誌など、パチンコの情報を提供してくれるものは多くありますが、それらと比較した際の強みは何ですか？

「まず皆さん勘違いされていると思うんですけど、パチンコでもなんでも、楽しんで勝てる方法というのは絶対にはないわけです。例えばパチンコ雑誌などは、こうすれば楽に勝てますよ、ということを教えています。

確かに100回やれば1回は教えたとおりの当たりが出るかもしれないけど、パチンコにおいて100回に1回の評価ではダメです。私の場合は、これとこれを勉強してください、私からこれを教わってください、これとこれを合わせてはじめて良いものができますよ、と。本人の研究心に火をつけるというか、気づかせてあげるわけです。自らがマネて、学び、体験する。それがセットになっていますから、一度身についたら一生忘れないでしょう」

——それだったら、本人のやる気も出ますよね。実際にそれで勝っている人がいるわけですし。

「楽しんで勝てる方法は教えていないつもりなんですけど、現実、皆さんは勝っていらっしゃるようで。あんまり調子の良い報告が多いもんだから、疑いの目で見ている人がいるんですけど、どれもこれも創作なんてひとつもありません

——経験者、初心者問わず、誰でも使えるものなのですか？

「初心者には初心者の方に合った方法を教えるので、誰でも使えるものだと思います。まるっきりパチンコをしたことがない人に、まるまる1ヶ月サポートをしたことがあるんですけど、そのときは、まず、自宅で勉強してもらいますので、ホールに行ってはいけませんと言いました。それで1ヵ月経過してパチンコを理解できたので、5000円を持ってホールへ行ってくださいと。行く前に何番の台に行けばなぜ勝てるのかということをお教えているので、疑いがないわけです」



——なるほど。でも、少資金で勝ってし

まったら、店側からすれば大損じゃないですか(笑)

「その代わりに他の人が負けてくれるので、同じことですよ(笑)店側としては、売り上げがいくらあって、放出数がいくらあってという総体的なことが問題なので」

——少し話が逸れますが、パチンコの機種はなぜあれほどの量があるのでしょうか？

「これはパチンコの歴史上の問題ですけど、今はかつてなかったほど、お金と時間の両方が自由になる人たちが増加しています。それがパチンコファンの増加になり、メーカーをさらに新台開発競争に駆り立てる。そういった構図ができていくと思います」

——今後の展開について、何か考えていることはありますか？

「うーん、なんせ今、人手が足りない状態になっていて、具体的な今後の展開までは考えていません。ただ、スタッフは整えつつあるので、整ったら、思いつくことにどんどん挑戦していきたいですね。できれば、団塊世代へのエール本を作りたいと考えています」

——それは是非とも実現してもらいたいですね。それでは、最後に団塊世代の方へ「みのさんた」からのエールをお願いします。

「私はこれまで、のたかった人生を歩んできたのに、この年になってからこんなに楽しい人生が待っているなんて思いもしませんでした。今のネットビジネス界には、年輪を積み重ねた人でなければ出せないものがまだまだ不足していると思うんです。ゆとりを持った人たちがいてくれるということで、業界がやっと丸くなるんじゃないかと。今のネットビジネスにはまだ、「尖っている」というイメージを受けますので、できる、できないに関係なく、団塊世代の方には是非挑戦をして欲しいですね。これまで培ってきて、引き出しの中にしまわれていた「経験」を引っ張り出すだけで、新しい可能性が見えてくるわけですから」

## プロフィール - Profile -

### 小山内 稔(おさない みのる)

1941年、横須賀市生まれ。

繊維関係・人材派遣の業務に従事したのち、

2001年にリタイア。

2003年、62歳からパチンコ研究をはじめ、2007年、

65歳にしてパチンコ黄金率「白い絹糸」の情報提供を開始。

月商は300万円を突破し、1ヵ月のサイト訪問者は48,867人を超える。

(2008/02/22現在)



[ページトップ](#)